

2017年度(平成29年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(34)番 福山市立 神辺中学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)	自己コントロール	コミュニケーション	思いやり・感謝
めざす子ども像 (21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた生徒の姿)	自己の言動に対する振り返りができ、適切に改善できる。	自己の対人関係や社会(集団)とのかかわりに対する振り返りができ、適切に改善できる。	他者や社会(集団)に対する自己の在り方を振り返り、適切に改善できる。

2 授業の現状

○「めあて」と「まとめ」の整合性をつけ、見通しを持たせ生徒が主体となって学習できるよう工夫している。
●学習意欲が低く、学習に向き会えていない生徒が複数名いる。

転換

3 めざす授業の姿

・学習意欲が高く、学びたい、知りたいといった知的好奇心や関心意欲が高い。
・自分の考えを持ち、進んで学び、課題解決ができる。
・授業の中で、たくさんの「できた！わかった！」が内包されている。

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
- 学習スタイルを確立させ、自ら学び、かかわり合おうとする生徒を増やす。 - 研修によってそれぞれの作成した中心発問を交流することで、生徒が「わかる」「楽しい」と感じる授業をつくる。	- 学習スタイルにそった授業展開が増えてきている。しかし、適切なかかわり合い方ができていない生徒もいる。 - 全教員の「マイベスト発問」をまとめた冊子を作成、交流できた。	- 適切なかかわり合い方を身につけさせ、高めるために、学級活動における班活動を適切に実施する。 - 発問の質を高める研修を実施する。	- 時間や規律を守った活動の姿が増えてきている。しかし、集会等において集団に位置づけることが難しい生徒もいる。 - 校内研修を実施し、校区でも発問の工夫をテーマに交流した。	- 行事や儀式の場を通して縦割りでのかかわりを育むために、全教員が生徒の表情を意識して指導に取組む。 - 次年度に向けて生徒の意欲を引き出す発問・題材を積み上げる。	- 集会や授業において真剣に話を聴く姿が増えてきている。 - 全教員で授業参観を実施し、生徒の様子をもとに授業づくりについて交流した。

5 取組の結果

数値は2017年(H29年)調査等の状況

全国学力・学習状況調査(%)

	A 問題	B 問題
国語	76.6(-0.8)	65.5(-6.7)
数学	58.2(-6.4)	40.4(-7.7)

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査(%)

	タイプⅠ	タイプⅡ
国語	66.4(-3.9)	59.1(-4.9)
数学	58.5(-11.2)	46.6(-10.8)
理科	60.0(5.5)	42.0(-3.3)
英語	66.9(-7.8)	41.6(-18.3)

体力・運動能力調査 (網掛:県平均値未満)

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m 走	立ち幅とび	ボール投げ	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトル	50m 走	立ち幅とび	ボール投げ
1年	22.77	23.08	37.06	46.67	64.20	8.68	187.2	18.30	1年	22.37	21.85	45.12	45.46	49.99	9.28	164.9	13.26
2年	28.76	26.75	39.58	54.01	82.32	7.76	195.0	21.75	2年	23.19	20.85	45.55	43.62	52.98	9.29	176.1	15.08
3年	34.14	28.40	42.31	55.93	87.41	7.44	208.2	23.04	3年	26.08	23.33	47.58	48.73	55.08	8.68	177.6	15.03

「基礎・基本」定着状況調査 〈生徒質問紙調査〉(%)

内 容	国語		数学		理科		英語	
	よく	やや	よく	やや	よく	やや	よく	やや
授業が分かる	43.8	38.6	40.9	36.4	46.6	38.1	16.0	28.4
学校が楽しい	83.5							

暴力行為発生率・不登校生徒出現率(%)

(2)月末現在

暴力行為	2.5	不登校	5.4
------	-----	-----	-----

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者] (%)

(3)月実施

内 容	よく当てはまる	当てはまる
仕事に意義とやりがいを感じている	26.1	30.4
日々の仕事に充実感がある	21.7	26.1